

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年3月24日

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C		
横断的な課題	木曾らしさを活かした観光振興						
地域重点政策	「木曾らしさ」を活かした地域づくり					木曾地域振興局	
実施機関	木曾地域振興局 企画振興課			担当課	所属	企画振興課	
事業名	日本遺産「木曾路は全て山の中」魅力発信事業				電話	0264-25-2212	
				E-mail	kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	日本遺産に登録された中山道・木曾路の魅力あるスポットを紹介する観光素材(中山道木曾路カード)で今年度は中山道木曾路の四季をテーマに作成し、道の駅等買い物をした希望者に配布することで販売促進効果を狙うとともに、木曾地域の魅力発信と観光誘客の促進を図る。					
	現状と課題	観光は木曾地域の重要産業であり、より多くの方に木曾の美しい景観等を知っていただきファンになっていただくことが重要であるが、平成26年の御嶽山噴火災害や新型コロナウイルスにより落ち込んでいる木曾の観光を回復させることが喫緊の課題となっている。 木曾地域を訪れた方にSNS等に写真を投稿していただき、広く魅力を発信していただくとともに、これをカード化し配布することで、地域の魅力を伝えるモチベーションアップと、カード配布によるファン増加が期待できる。 今後も引き続きテーマを変えながら木曾地域の魅力を伝える手段として「中山道・木曾路カード」及びSNS等を活用した情報発信により、実際に木曾地域を訪れる観光客の増加を図る取組の推進が必要である。					
	内容 (変更後の内容)	<p>○令和元、2年度に作成したカードは、大変好評であり、配布予定数を短時間で配布することができた。 【第1弾(令和元年度)】中山道木曾路 11の宿場 【第2弾(令和2年度)】中山道木曾路 宿場の先にあるもの</p> <p>○引き続き、木曾を訪れた方に、R元年度から実施している写真投稿用Instagramに投稿していただいた写真を活用して、木曾地域の特徴ある観光スポット写真・情報を掲載したカードを作成し、木曾郡内の道の駅等で配布。地域の美しい景観をPRする。</p> <p>○今年度のテーマは、【第3弾】中山道木曾路「四季」とし、優秀作をカード化する。 ○複数種類の異なるカードを作成し収集を促すことでカード収集目的の訪問者の木曾管内周遊を促す。 ○道の駅等で500円以上買い物・食事をした「希望者」に配布 →従来は単純に配布していたため、カード収集のみで観光地を素通りして地域の売りに貢献できていない場合もある。気づかない間に大量にカードを持って帰ってしまう事例や、転売されることも見受けられたため、大量持ち帰り、転売対策として新たに実施する。 ○可能であればメディアでのPRも実施(R2、3はFM長野で取り上げ)</p> <p>【変更内容】今回は無料配布ではなく、500円の売上に応じて配布のため、カード自体に魅力を持たせる厚盛ニスの特殊加工を施し、枚数を減らすことで、プレミアム感を創出した。</p> <p>[配布場所案] 道の駅日義木曾駒高原(木曾町)、道の駅木曾福島(木曾町)、御嶽スキー場(王滝村)、ねざめ亭(上松町)、道の駅大桑(大桑村)、南木曾町観光協会(南木曾町)</p>					
	事業期間	R4年8月		～	R5年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	カード作成・印刷代	6,000枚	259,050	6,000枚 × @39.25 × 1.1			
	(特殊加工:厚盛ニス)	1,000枚 × 6種					
	消耗品購入	保存用ファイル	5,690	A4縦 100冊入り			
	合計		264,740				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	・「kisochi_official」Instagramのフォロワー数の増加		対発行前比105%	発行前比110%	○ 達成		
			発行前:1,049人	発行後:1,156人	● 一部達成		
	・配布店舗売上 500円 × 6,000枚		3,000,000円	1,000,000円	○ 未達成		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramの優秀作品を選定し、#歩こう中山道カードとして発行した。 ・発行によりInstagramのフォロワー数が若干増加した。 ・カードの発行により、低調だった「#歩こう中山道木曾路」を付けての投稿が増加した。 ・6,000枚のカード配布を目標としていたが、コロナ禍で客足が思うように伸びず2,000枚の配布にとどまった。しかし、各店舗の売り上げの一助にはなった。 						
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・中山道カードは根強いファンも多いため、今後も継続して、日本遺産に登録された中山道・木曾路の魅力あるスポットを紹介する観光素材を工夫しながら中山道カードを作成し、木曾地域の魅力発信と観光誘客の促進を図っていく。 ・在庫分については、いったん期間をあげ、プレミアム感を出して再配布予定である。 						